

鶴田と河野による共編著の第2弾です。「言語活動の充実」に応えるために実践的な提案をしています。第一章は理論編、第二章が実践編です。論理的思考力・表現力を育てるためのツールとして、「根拠・理由・主張の3点セット」を導入しているのが特徴で、7本の実践すべてに鶴田によるコメントが付いています。

目次を紹介しておきます

第一章 国語科を中心とした言語活動の充実～論理的な思考力・表現力を育てるために～

第一節 言語活動の現状と課題

- 1 言語活動の充実をめぐる背景と陥りやすい問題
- 2 言語活動の充実のために～自分の考えを丁寧に言語化する～

第二節 「根拠・理由・主張の3点セット」による論理的な思考力・表現力の育成

- 1 子どもたちの実態～学力調査に見る問題点～
- 2 根拠・理由・主張の3点セット
- 3 理由づけ（事実・データの解釈）の重要性
- 4 文学教材の授業事例
- 5 社会科の授業事例
- 6 理由づけのポイント
- 7 根拠・理由・主張の3点セットの効用
- 8 説明文の学習指導への可能性

第三節 すぐれた言語活動の事例とその考察

～「じどう車くらべ」（小学校一年）の授業を例に～

- 1 授業の目標
- 2 授業の概要と特徴
- 3 まとめ

第二章 論理的思考力・表現力育成をめざす言語活動の実際

第一節 「中心となる語や文」以外の言葉や文に着目して読む

～「どうぶつの赤ちゃん」（小学校1年）～

第二節 まとまりに分けてお話を書こう

～「お話のさくしゃになろう」（小学校2年）～

第三節 筆者の考えに納得するか～「根拠」と「理由」で読み深める～

～「すがたをかえる大豆」（小学校3年）～

第四節 「根拠・理由・主張の3点セット」で読みを深める

～「一つの花」（小学校4年）～

第五節 城山小リーフレットを作って若葉小のみんなに届けよう！

～「アップとルーズで伝える」（小学校4年）～

第六節 読んで考えたことをもとに感想交流会を開こう

～「ごんぎつね」(小学校4年)～

第七節 読み取ったことをもとに「やまなし新聞」を書く

～「やまなし」(小学校6年)～